

IBM Sterling Delivery Transaction Intelligence with Watson

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。該当する注文関連文書には、お客様の発注に関する価格の詳細情報および追加の詳細情報が記載されています。

1. クラウド・サービス

IBM Sterling Delivery Transaction Intelligence with Watson は、お客様とその取引先間のマルチパーティー・サプライ・チェーンを可視化するクラウド・ベースのアプリケーションです。お客様の「取引先」は、お客様が取引関係を有する組織体です。本「クラウド・サービス」は、定義済みの「関係」(後述します)の使用を通じて、合意済みのデータ共有モデル(以下「台帳」といいます。)内で、ビジネス・プロセスに対するマルチパーティーの可視性を提供します。「台帳」のデータは、IBM Supply Chain Business Network または API のいずれかを經由して提供されます。IBM Supply Chain Business Network のお客様については、構成が完了すると、「台帳」上にある対象の「関係」にデータが自動的に送信されます。IBM Supply Chain Business Network 以外のお客様または「取引先」については、「台帳」へのデータの送信用に API が提供されます。本「クラウド・サービス」では、「台帳」の「関係」内にある EDI 文書およびその他のデータを共有するために、セキュリティ機能が有効化された接続が提供されます。お客様は、新しい「関係」を構成し、さまざまな「取引先」を招待することができます。「取引先」は参加するかどうかを選択できます。

1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

1.1.1 IBM Delivery Transaction Intelligence Introductory Edition

この「クラウド・サービス」により、お客様は「関係」と呼ばれる、Purchase to Pay または Order to Cash の取引についてマルチパーティーで共有できるビューを作成し、管理者の役割を果たすことができます。これらの「関係」によって、「台帳」に書き込まれた取引を送信および表示する使用許諾、ならびに「通知」、「サイクル・タイム予測」、および共有データから導かれるその他の洞察を表示する使用許諾が規定されます。お客様および「取引先」は IBM Sterling Supply Chain Business Network から、または API 経由で、データを送信できます。

お客様のみが、管理者アクセスにより、マルチパーティーの「台帳」の作成、または「関係」内の「取引先」の追加、削除、あるいは変更を行えます。お客様は参加してもらいたい「取引先」に招待状を送ることができます。招待状を承諾した「取引先」はすべて、「台帳」の「標準ユーザー」役割を持ち、サポート対象のインターネット・ブラウザ経由で「関係」内の許可されている文書を表示できます。

本「クラウド・サービス」は、以下のアクセス・タイプおよび関連操作をサポートします。

- 「お客様の管理者」 - 「取引先」を招待することによりマルチパーティーの「台帳」および「関係」を作成する権限を有し、これらの構成を継続的に編集することができます。お客様の管理者はまた、「文書構成」ツールを使用して、UI でのデータの表示方法を調整できるほか、その他のユーザーを構成したり、必要に応じてアラーム・パラメーターを構成したりできます。お客様の管理者は、「お客様ユーザー」と同じ機能も有します。
- 「お客様ユーザー」 - サポートされているインターネット・ブラウザ経由で表示可能な Order to Delivery 文書へのアクセスを許可することにより、お客様および「取引先」のサプライ・チェーンの詳細を表示できます。ユーザーはアプリケーション・アラームも表示できます。
- 「取引先の管理者」 - 自社用のアラーム・パラメーターを構成し、その他のユーザーを構成することができます。「取引先の管理者」は、「取引先ユーザー」と同じ機能も有します。
- 「取引先ユーザー」 - サポートされているインターネット・ブラウザ経由で表示可能な Order to Delivery 文書へのアクセスを許可することにより、お客様および「取引先」のサプライ・チェーンの詳細を表示できます。「取引先ユーザー」はまた、アプリケーション・アラームを表示し、自社を代表して招待状を承諾することもできます。

「クラウド・サービス」には、以下が含まれます。

- 最大3つの有効な「関係」 - 「関係」は、その他の「ゲスト・ユーザー」に公開される場合があります。
- 「データの送信」 - お客様および「取引先」は、IBM Sterling Supply Chain Business Network 経由またはAPI経由で、「台帳」にデータを送信できます。
- 「アラーム」 - 注文、注文書受領通知および出荷にわたって、さまざまなサプライ・チェーンの矛盾に関するアプリケーション内アラームを提供します。
- 「予測」 - 機械学習で過去のパターンを把握し、データ・サイエンス・アルゴリズムと組み合わせ、ある確率のレベルで事象が発生するタイミングを予測します。
- 「データの保存」 - 180 暦日間保存できます。

1.1.2 IBM Delivery Transaction Intelligence Standard Edition

この「クラウド・サービス」には、IBM Sterling Delivery Transaction Intelligence Introductory Edition の全機能のほか、該当する追加の「出荷記録」の数量が含まれます。Standard Edition のデータの保存期間は24か月です。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IBM Supply Chain Business Network-AddOn-Trading Partner Capability Survey Remotely Delivered Service

この「クラウド・サービス」は、IBM がお客様の「取引先」を、その技術的な能力を判断するために調査する作業で構成されます。

2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」) のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」) にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=7F8772A0028111E897141DAB9DEDEE3F>

3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

3.1 サービス・レベル・アグリーメント

IBM は、以下の可用性のサービス・レベル・アグリーメント(以下「SLA」といいます。)をお客様に提供します。IBM は、下表のとおり、「クラウド・サービス」の累積的な可用性に基づき、適用しうる最大の補償を適用します。「可用性」は、契約月における分単位の総時間数から、契約月における「サービス・ダウン」の分単位の総時間数を差し引き、それを契約月における分単位の総時間数で除することにより算出され、結果はパーセントで表します。「サービス・ダウン」の定義、請求のプロセス、サービスの可用性の問題に関して IBM に連絡する方法については、IBM の「クラウド・サービス」のサポート・ハンドブック (https://www.ibm.com/software/support/saas_support_overview.html) に掲載されています。

可用性	クレジット (月額サブスクリプション料金のパーセント*)
99.9% 未満	2%
99.0% 未満	5%
95.0% 未満	10%

*サブスクリプション料金は、請求対象月に関して約定した料金です。

3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>)の「クラウド・サービス」を選択します。

4. 料金

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「個別契約書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「インスタンス」は、「クラウド・サービス」の特定の構成への各アクセスを意味します。
- 「出荷記録」は商品の出荷を表す記録で、「クラウド・サービス」によって処理される商品セット内に含まれる品目記録、注文記録、パッケージ数は関係ありません。

5. 追加条件

2019年1月1日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs>に掲載されている条件を適用します。

5.1 ゲスト・ユーザー・アクセス

お客様の「取引先」または「クラウド・サービス」のその他許可ユーザー(以下「ゲスト・ユーザー」といいます。)が「クラウド・サービス」へアクセスして使用するには、IBM から提供された、オンライン契約を締結するか、サービス条件(以下「ゲスト・ユーザーのサービス条件」といいます。)に同意する必要があります。「ゲスト・ユーザーのサービス条件」の最新版が、「別紙 A」として、本「サービス記述書」に添付されています。お客様は、「ゲスト・ユーザー」に対して次のような責任を負いますが、これらに限られません。a)「ゲスト・ユーザー」による「クラウド・サービス」に関連するあらゆる請求、b)「ゲスト・ユーザー」が支払義務を負う料金、またはc)それらの「ゲスト・ユーザー」による「クラウド・サービス」の不正使用。お客様関連の「台帳」において、「ゲスト・ユーザーのサービス条件」の条件は、「クラウド・サービス」へアクセスする過程でお客様が同意した場合でも、お客様による「クラウド・サービス」の使用には適用されません。

「ゲスト・ユーザーのサービス条件」は、お客様が別の「IBM のお客様」の「取引先」として参加の招待を受けている、「関係」または「台帳」へのお客様の参加に適用されます。

5.2 終了時のアプリケーション・アクセス

お客様が「サービス」を終了することを選択した場合、お客様と「ゲスト・ユーザー」の UI へのアクセスは即座に削除されます。すべてのデータは 30 日以内に削除されます。

お客様が「関係」を削除することを選択した場合、「ゲスト・ユーザー」は、標準的なデータの保存期間の残存期間にわたり、「台帳」へアクセスすることができます。「関係」が削除されると、正味の新規データは「台帳」に送信されません。

5.3 お客様の責任

「お客様の管理者」は「クラウド・サービス」の以下の管理アクティビティについて責任を負います。

- アプリケーション内でビジネス固有のビューを作成し、そうしたビューにユーザーを割り当てる。
- アプリケーション内で、必要に応じて、「文書構成」ツールを使用し、データ・マッピングを調整する。
- アラーム起動パラメーターを構成する。
- 「取引先」のリスト、および「関係」の招待状を送信するのに必要な基準を定義する。

- アプリケーション内で「取引先」の情報を「関係」の招待状に入力し、招待状を送信する。
- 「関係」から「取引先」を削除して「取引先」が新規データを送信できないようにする。

6. オーバーライド条件

6.1 データの利用

両当事者間の「クラウド・サービス」基本条件の「コンテンツおよびデータ保護」項にいかなる矛盾する規定があっても、以下の条件が優先します。IBMは、お客様の「クラウド・サービス」の利用によって生まれるお客様の「コンテンツ」に固有のものである結果(以下「洞察」といいます。)や、お客様を特定できる結果を利用したり開示したりしません。ただし、IBMは、「クラウド・サービス」を提供する過程で、データが個人データに該当しない形式となるように匿名化したうえで、「コンテンツ」および「コンテンツ」に由来するその他の情報(「洞察」を除きます。)を使用できます。IBMは、研究、テスト、およびオフファリング開発の目的でのみ、このデータを使用します。

IBM Sterling Delivery Transaction Intelligence – ゲスト・ユーザーのサービス条件

IBM Sterling Delivery Transaction Intelligence (以下「サービス」といいます。) へのお客様のアクセスは、本「サービス」を介してお客様(「お客様」または「ゲスト・ユーザー」といいます。) との事業またはその他の方法によるお客様とのコミュニケーションを希望する、「IBM クライアント」(以下「スポンサー」といいます。) とお客様の間に成立するビジネス上の関係の結果として生じるものです。

お客様がこの通知をオンラインで同意する、または「サービス」へアクセスするか使用することで、お客様は、お客様がお客様の会社を代表して、サービス条件を受け取る権限を有し、それらを受け取ります。以下の通知を注意深く読んだうえで、オンラインで同意を送信するか、「サービス」へのアクセスまたは使用を行ってください。お客様は、[こちら](#)をクリックしてお使いのコンピューターに本契約をダウンロードすることで、いつでも本文書のコピーを印刷できます。以下にご留意ください。

- a. お客様の「スポンサー」による以外、お客様には「サービス」へアクセスする、または「サービス」を使用する権利はありません。
- b. 本「サービス」へのアクセスの提供は、お客様の「スポンサー」が「サービス」を通じて利用できるアクティビティにお客様を含めることを保証するものでも、約束するものでもありません。お客様の「スポンサー」は、お客様および「ゲスト・ユーザー」が「サービス」により確認または実行することのできるデータを決定することができます。
- c. お客様の「スポンサー」は、お客様に通知することなく、お客様による「サービス」へのアクセスの中断、取り消し、または終了を IBM に指示できます。さらに、IBM はいかなる理由であれ、お客様または「スポンサー」への通知なしに、お客様または「スポンサー」への責任なしに、サービスの提供を、または「サービス」へのお客様のアクセスを、中断、取り消し、または終了できます。
- d. IBM は、違法な目的や不適切な目的のためにサービスを使用することを許可しません。これには、ギャンブル、わいせつ、ポルノ、暴力、不正、無許可アクセスもしくは妨害、ウィルスもしくは有害なコード、ハラスメント、迷惑メッセージもしくは詐欺メッセージ、または回避フィルターなどがあります。かかる使用は禁止されています。
- e. 「スポンサー」、お客様およびその他の「ゲスト・ユーザー」は、「サービス」に正確なデータを入力する責任を負います。「サービス」には、取引の一部として提出されたさまざまな文書間の齟齬を特定するのに役立つ機能が含まれている場合がありますが、IBM には不一致データや不正確なデータが含まれる取引に関して、予防対策を講じる義務はありません。
- f. データの所有者は、「サービス」にアップロードする前に当該データを所有していたエンティティまたは個人(「スポンサー」、お客様、または別の「ゲスト・ユーザー」かは問いません。) になります。「スポンサー」、お客様、または別の「ゲスト・ユーザー」に代わって第三者がデータをアップロードした場合、当該データは、第三者が代理を務めるエンティティが所有します。
- g. お客様は、お客様が「サービス」に入力したデータやその他コンテンツについて、「スポンサー」による、「スポンサー」によって「サービス」へのアクセスを付与された別の「ゲスト・ユーザー」による、ならびに IBM および IBM の関連会社や請負業者による、当該データおよび当該コンテンツへのアクセスならびにその使用、処理および保管を許可します。
- h. お客様が「サービス」に入力する、または「サービス」から引き出す、情報やデータの一部には政府規制が適用されるか、そうでない場合には、特別なセキュリティ対策が必要になる場合があります。お客様は「サービス」にかかる情報やデータを入力してはなりません。お客様は、「サービス」に情報またはデータを含めるために必要なすべての許可に対して責任を負います。
- i. IBM の「データ処理補足契約書」(<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプションに関する追加的なデータ保護情報(処理対象

の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様が記載されています。DPA は、i) EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR)、または ii) <http://ibm.com/dpa/dpl> に記載されているその他のデータ保護法が適用される場合に、その適用範囲に限り、「コンテンツ」に含まれる個人データに適用されます。

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=7F8772A0028111E897141DAB9DEDEE3F>

- j. IBM は、お客様が「サービス」に入力するデータまたはその他コンテンツのほか、「サービス」により生成された結果を、IBM および「スポンサー」の間の契約またはサービス記述書に定められた期間にわたって、または IBM のポリシーおよびプラクティスに従って、保持または保存することができます。
- k. 「ゲスト・ユーザー」は、別の「ゲスト・ユーザー」によって「サービス」に入力されたデータまたはコンテンツを、かかるデータまたはコンテンツが、当該データまたはコンテンツを保持する「ゲスト・ユーザー」が関与している取引に関するものである限り、保持することができます。お客様は、EDI 転送、API の統合、バルク・ファイル転送、またはその他の組織的手段による再配布（これらに限定されません。）を含めて、組織的な手段で、「サービス」に入力された、または「サービス」により生成された、データ、コンテンツ、結果またはその他の洞察を第三者に再配布してはなりません。
- l. お客様は、お客様が提供するすべてのフィードバックおよび提案を IBM が使用できることに同意します。
- m. 除外できない法定の保証責任に服することを条件として、IBM は、「サービス」に関して、明示または黙示を問わず、一切の保証をするものではありません。これには、法律上の瑕疵担保責任、商品性の保証、満足すべき品質保証、特定目的適合性の保証、および権原に対する保証、および第三者の権利の不侵害の保証または状態を含みますが、これらに限られません。IBM は、「サービス」の実行が中断しないこと、もしくはその実行に誤りがないことを保証するものではありません。
- n. どんな場合でも、IBM、そのプログラム開発者またはサプライヤーは、「サービス」へのお客様のアクセス（またはアクセスできないこと）の結果としてのデータの損失、直接損害、間接損害、特別損害もしくは結果的損害、または逸失利益、信用毀損、または節約すべかりし費用に対して責任を負いません。
- o. IBM は、いかなる種類のサポートも提供しません。IBM が自らの判断でサポートを提供することを選択した場合、IBM から提供されるかかるサポートは、本項の免責事項および除外事項の対象となります。
- p. IBM は、グローバル・リソース（国内外に存在する人員、リソース）および第三者サプライヤーを使用して本「サービス」の提供をサポートすることができます。
- q. IBM は「サービス」の「スポンサー」による使用、または「サービス」に関する「スポンサー」の活動もしくは声明に対して責任を負いません。IBM は、お客様と「スポンサー」の間、またはお客様とその他の「ゲスト・ユーザー」の間の取引に関するフルフィルメントを実行する責任はありません。
- r. お客様は、「サービス」のあらゆる使用が適用法に従っていることを保証し、表明します。

お客様は、お客様が本「サービス」の使用について、IBM に対し一切補償していないことを了承し、それに同意します。従って、いかなる場合でも、IBM、そのプログラム開発者またはサプライヤーは、その可能性について知らされていたとしても、以下について責任を負いません。

- (i) データの損失もしくはデータ損害、(ii) 直接損害、特別損害、付随的損害、懲罰的損害もしくは間接損害、もしくは経済的結果的損害、または (iii) 逸失利益、ビジネス機会の損失、逸失収益、信用毀損、節約すべかりし費用。